ReadyNAS Duo セットアップマニュアル



NETGEAR

NETGEAR, Inc. 350 East Plumeria Drive San Jose, CA 95134

2008年2月 208-10218-01 v1.0 © 2008 by NETGEAR, Inc. All rights reserved.

商標

NETGEAR、NETGEAR ロゴ、ReadyNAS、X-RAID、FrontView、RAIDar、RAIDiator、Network Storage Processor、NSP は NETGEAR, Inc. の商標または登録商標です。Microsoft、Windows、Windows NT はマイクロソフト社の登録商標です。その他のブランドや商品名は、各所有者に帰属する商標または登録商標です。

条件の明示

製品の内部設計、操作機能、安定性などを改善するため、NETGEAR は予告なく本書に記載された製品に変 更を加える権利を有するものとします。

NETGEAR は本製品やここに紹介する回路配置などの使用または適用により派生する事柄について、一切の責任を負いかねます。

著作権情報

著作権法によって保護された資料を著作権所有者の明示的承諾なく閲覧、複製、散布、使用、提示または共有することは法律によって禁止されています。本機でアクセスまたは使用される著作権法によって保護された資料に関する適切な許可またはライセンスを取得することは使用者の単独責任です。

ハードウェアに関する免責条項

本 NETGEAR 製品では、ユーザー独自のハードドライブを追加または使用することができます。独自のハードウェアをインストールする際は、NETGEAR ReadyNAS ハードドライブの互換性リストで対応するドライブについてご確認ください。本 NETGEAR 製品は1台のハードドライブとデータの冗長性を持たせることはできません。本 NETGEAR 製品を使用することにより、お客様は以下の条項に同意したものとみなされます。(i) NETGEAR は弊社以外の第三者が提供またはインストールしたディスクドライブに対し、一切の保証を提供いたしかねます。(ii) NETGEAR は本 NETGEAR 製品と併用するハードドライブにおける一切の損害、データ損失、コンテンツ損失などに対し一切の責任を負いかねます。また、お客様は前述のような損失に対しNETGEAR に責任を問うことはできません。このようなハードドライブが NETGEAR により提供されたものであり、本製品と互換性があると判断されたものである場合も同様とします。いかなる状況においても、故障したハードドライブまたは故障した製品に対する NETGEAR の責任は、該当するハードドライブまたは製品の交換に相当する金額を上限とします。特定の状況におけるデータ紛失は永久的なものとなり、データ救済が不能になる場合があります。このため、NETGEAR 製品と併用するハードドライブに保存されたデータは、別途バックアップを取ることを推奨します。

ReadyNAS Duo セットアップマニュアル

ReadyN	AS D	uo の	準備
--------	------	------	----

Windows での RAIDar のインストール	1
Linux での RAIDar のインストール	2
Mac OS X での RAIDar Widget のインストール	2
ReadyNAS デバイスの検出とアクセス	3
Windows と Linux で RAIDar ユーティリティを使用	する3
Mac OS X で RAIDar Widget を使用する	5
ReadyNAS Duo で IP アドレスを使用する	7
PC から ReadyNAS Duo ヘファイルをコピーする	8
セットアップウィザードを使用する	
クロックの設定	14
警告コンタクトの設定	15
ネットワークの設定	16
イーサネットの設定	16
グローバル設定	17
パスワードの設定	18
ユーザーアカウントの追加	19
ファイル共有サービスの設定	20
標準ファイルプロトコル	20
ストリーミングサービス	22
アドオンの設定	23
共有(またはフォルダ)の設定	24
共有リスト	24
共有を追加する	25
プリンタのセットアップ	27
制具容録	27

ReadyNAS Duo の準備

このセットアップマニュアルでは、ReadyNAS Duo をネットワークに接続する方法 ("Windows での RAIDar のインストール"と 2ページの "Mac OS X での RAIDar Widget のインストール")、および自分の共有を検出し、ReadyNAS Duo を設定する方法 (3ページの "ReadyNAS デバイスの検出とアクセス"と 11ページの "セットアップウィザードを使用する"を参照) について説明しています。

RAIDar ユーティリティをインストールする前に、次の点に注意してください。

- RAIDar と RAIDar Widget for Mac はネットワーク上で ReadyNAS デバイスを検出する ためのユーティリティです。ReadyNAS *リソース CD* に保存されています。RAIDar ユーティリティは ReadyNAS Duo がランダムな DHCP IP アドレスを取得する環境で 役立ちます。
- RAIDar は、Microsoft Windows と Linux にインストールすると、約 40MB のディスク 容量を占用します。RAIDar Widget for Mac を Mac OS X で実行する場合は約 500 K の 容量を占用します。
- お使いのクライアントシステムが同じ IP アドレスのサブネット上にある必要があります。



著作権法によって保護された資料を著作権所有者の明示的承諾なく閲覧、複製、散布、使用、提示または共有することは法律によって禁止されています。本機でアクセスまたは使用される著作権法の保護を受けた資料について、適切な許可またはライセンスを取得することは使用者の単独責任です。

Windows での RAIDar のインストール

リソースCD を読み込みます。インストールウィザードに従い、RAIDar を Microsoft Windows にインストールします。(自動実行インストールユーティリティが自動的に開始 されない場合は、*Autorun.exe* をダブルクリックするとインストールが開始されます。)

Linux での RAIDar のインストール

root としてログインします。UV-ZCD を読み込み、Linux RAIDar セットアップフォルダを開いて $Setup_Linux.sh$ をダブルクリックするとインストールが開始します。

Linux での RAIDar 実行に問題がある場合は、次の操作を行います。

- ReadyNAS の IP アドレスを取得するには、ターミナルセッションを開き、nmblookup -R VOLUME と入力します。LCD 付きの ReadyNAS (ReadyNAS NV+ など) の場合、電源ボタンを 1 回押して IP アドレスを表示させます。
- FrontView セットアップウィザードに接続するには、ブラウザを開き、返された IP アドレスを使って http://<ipaddr>/admin に入ります。次に 3 ページの "ReadyNAS デバイスの検出とアクセス"のステップ 2 に進みます。
- ご利用の環境に既存のワークグループまたはドメインがある場合、ReadyNAS はその名前を検出しようとします。VOLUME が機能しない場合、nmblookup コマンドで、ご利用のネットワークで使用されているワークグループ/ドメイン名を入力しみてください。

Mac OS X での RAIDar Widget のインストール

RAIDar Widget を Mac ダッシュボードにインストールするには、以下の手順で行います。

1. UV-ZCD を読み込みます。CD コンテンツから Mac フォルダを選択します。Mac フォルダを開いたら、RAIDar1.0.wdgt.zip をダブルクリックしてインストールを始めます。



図 1

- 2. 画面の指示 Widget "RAIDar" をインストールしてダッシュボードを開きますか に従い、[インストール] をクリックします。
- **3.** インストールが完了すると、RAIDar Widget イメージが表示されます。**[保持する]**を クリックしてダッシュボードに Widget がインストールされたことを確認します。

ReadyNAS デバイスの検出とアクセス

ReadyNAS Duo を検出するには、幾つかの方法があります。RAIDar ユーティリティを使用するか、またはルータにアクセスして ReadyNAS Duo の IP アドレスをブラウザに貼り付けると、ReadyNAS Duo を検出できます。

Windows と Linux で RAIDar ユーティリティを使用する

RAIDar ユーティリティを使ってお使いのデバイスを検出する前に、ReadyNAS の電源を入れ、起動を待ちます (約2分)。

RAIDar を使って ReadyNAS Duo デバイスを検出するには、以下の手順で行います。

1. デスクトップの RAIDar アイコン ② をクリックして RAIDar を起動します。RAIDar ユーティリティがネットワークをスキャンし、接続中のすべての ReadyNAS デバイス を検出します。



図 2

ReadyNAS Duo デバイスが起動し、ネットワーク接続が開始されると、デバイスが検出されます。ネットワーク上に複数の ReadyNAS デバイスがある場合、システムの MAC アドレスをお使いの ReadyNAS Duo デバイス背面に記載されたアドレスと一致させます。

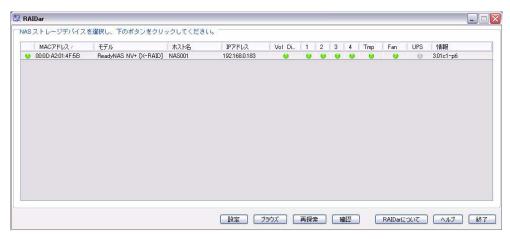


図 3

2. デバイスを選択し、[参照]をクリックすると backup および media と呼ばれる既定の 共有にアクセスすることができます。この backup 共有はデータの保存場所として用 い、データをバックアップすることができます。

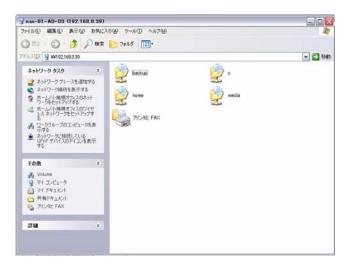


図 4

Mac OS X で RAIDar Widget を使用する

RAIDar Widget ユーティリティを使ってデバイスを検出する前に、ReadyNAS の電源を入れ、起動を待ちます(約2分)。

Mac RAIDar Widget を使って ReadyNAS Duo デバイスを検出するには、以下の手順で行います。

1. キーボードの F12 を押します。Mac Widget ダッシュボードが表示されます。



図 5

Widget ダッシュボードで各アイテムを移動しながら、統計を表示します。ドライブベイへ移動すると、ドライブベイの統計が表示されます。

2. ReadyNAS Duo イメージをクリックします。ReadyNAS Duo デバイスが起動し、ネットワーク接続が開始されると、デバイスが検出されます。ネットワーク上に複数のReadyNAS デバイスがある場合、システムの MAC アドレスをお使いの ReadyNAS Duo デバイス背面に記載されたアドレスと一致させます。



図 6

3. ReadyNAS Duo デバイスを選択し、[AFP アクセス]をクリックして、backup および media と呼ばれる既定の共有フォルダにアクセスすることができます。[サーバーへ接続]という画面が表示されます。[ゲスト] のラジオボックスを選択し、[接続] を クリックします。



図 7

4. [Volumes] ワークグループは **backup** と **media** の共有フォルダを表示します。この **backup** 共有はデータの保存場所として用い、データをバックアップすることができます。**media** の共有には、**ミュージック、ピクチャ、ビデオ**用に3つのフォルダが含まれます。

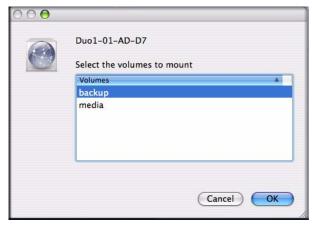


図 8

ReadyNAS Duo で IP アドレスを使用する

ReadyNAS Duo がルータを経由してネットワークに接続されている場合、ルータは ReadyNAS Duo の IP アドレスを保存し、表示することができます。(ルータは接続中のすべてのデバイスの IP アドレスも表示します。)

ReadyNAS Duo の IP アドレスにアクセスするには、以下の手順で行います。

- 1. Internet Explorer、Firefox、または Safari を使ってブラウザウィンドウを開きます。
- **2.** ブラウザのアドレス欄にルータの **IP** アドレスを入力します。この例では、ルータ既 定の **IP** アドレスは以下の通りです。



図 9

3. ルータメニューから参照し、ルータに接続されたデバイスを表示する画面を開きます。以下のような画面になります。

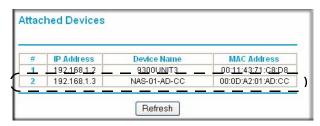


図 10

4. ReadyNAS Duo の IP アドレスをコピーし、これをブラウザのアドレス欄に貼り付け、下図のように後ろに /admin と追加します。



図 11

5. Enter をクリックします。ReadyNAS Duo ログインウィンドウが表示されます。ユーザー名とパスワードの入力を求められる場合があります。既定のユーザー名は admin、パスワードは netgear1 です。



図 12

ReadyNAS Duo セットアップウィザードの設定を続ける場合は、11 ページの "セットアップウィザードを使用する"を参照してください。

PC から ReadyNAS Duo ヘファイルをコピーする

共有フォルダにアクセスする最も簡単で確実な方法は、RAIDar ユーティリティを使用することです (3 ページの "Windows と Linux で RAIDar ユーティリティを使用する"を参照)。RAIDar がインストールされている場合、デスクトップのアイコンをクリックするか (Windows 使用時)、F5 を押してダッシュボードを開くと (Mac OS X 使用時)、RAIDar ユーティリティを起動します。RAIDar が起動したら、NAS デバイスを選択し、[ブラウズ] (Windows) または [AFP アクセス] (Mac OS X) をクリックしてください。4 ページの図 4 (Windows) または 6 ページの図 8 (Mac OS X) のような画面の共有フォルダが表示されます。

ReadyNAS Duo のフォルダ構造には、Backup フォルダと Media フォルダが含まれ、3 つのサブフォルダ(ミュージック、ピクチャ、ビデオ)とプリンタ /Fax フォルダ (Windows のみ) が含まれます。

新しい ReadyNAS Duo ドライブでファイルをコピーできるかどうか確認するには、以下の手順で行います。

- **1.** RAIDar ユーティリティを開きます。ReadyNAS Duo を選択し、[**ブラウズ**] (Windows) または [AFS アクセス] (Mac OS X) をクリックします。ReadyNAS Duo 共有フォルダ が表示されます。 (パスワードは不要です。)
- **2.** コンピュータからファイルを選択し、ReadyNAS Duo ドライブのいずれかのフォルダ にドラッグするか (Windows)、またはコントロールクリックします (Mac OS X)。
- **3.** コンテキストメニューから[コピー]を選択し、[貼り付け]を選択していずれかのフォルダに貼り付けます。

一部のネットワークでは、オプションとして近隣のネットワークを参照し、共有フォルダにアクセスできる場合もあります。ReadyNAS Duo は 渡 as-ì の後に MAC アドレスの最後の 6 桁が付いた名前で認識されます。これはホスト名と同じ名前となります。ReadyNAS Duo の Mac アドレスは本体低部のラベルに記載されています。

Windows OS で共有フォルダにアクセスするには、以下の手順で行います。

- 1. [スタート]>[エクスプローラ]を選択します。
- 2. [マイネットワーク]を探します。[マイネットワーク]>[ネットワーク全体]> [Microsoft Windows Network] をクリックします。[Volume] ワークグループが表示されます。([Volume] は既定のワークグループ名です。)
- 3. [Volume] ネットワークを開き、共有フォルダにアクセスします。

Windows Vista で共有フォルダにアクセスするには、以下の手順で行います。

- 1. [スタート]>[エクスプローラ]を選択します。
- **2. [ネットワーク]**を探し、クリックします。ネットワークグループが表示され、ネットワーク上のすべてのアイテムが表示されます。
- **3.** ReadyNAS Duo を選択し、共有フォルダにアクセスします。ReadyNAS Duo は "NAS-" と MAC アドレスの最後の 6 桁で表示されます。



Windows Vista では [ネットワーク] が選択されると ReadyNAS Duo アイコンが表示されます。この後、RAIDar を使わずに ReadyNAS Duo セットアップ画面にアクセスすることができます。

Mac OS X で共有フォルダにアクセスするには、以下の手順で行います。

- **1.** [Finder] > [ネットワーク] を選択します。
- 2. [マイネットワーク]フォルダを選択し、ReadyNAS Duo ホスト名を表示します。
- **3.** アクセスしようとしている ReadyNAS Duo のアイコンをクリックします。[サーバへ接続] という画面が表示されたら[ゲスト] のラジオボックスを選択し、[OK] をクリックします。ここに共有フォルダが表示されます。



この方法で Microsoft Windows と Mac OS X の共有フォルダにアクセスする場合は、*ReadyNAS Duo ユーザーガイド*を参照してください。

セットアップウィザードを使用する

セットアップウィザードのほとんどのオプションは最も一般的な環境向けにあらかじめ 選択されています。今回初めて ReadyNAS Duo をインストールする場合は、このウィザー ドを使用することを強くお勧めします。詳細コントロールモードの使用については、 ReadyNAS ユーザーガイド(オンラインマニュアルへのリンクはリソース CD に含まれま す)を参照してください。

標準的なセットアップウィザードの手順では、クロックの設定、警告通知コンタクトの設定、ネットワークの設定、既定の管理者パスワードの変更、共有の作成を行ないます。 セットアップウィザードに接続するには、以下の手順で行います。

- 1. RAIDar で [設定] をクリックします (または ReadyNAS Duo IP アドレスをブラウザ ウィンドウにコピーします)。セキュリティ警告画面が表示されたら、[このウェブサイトを続ける] または [OK] をクリックします。
- 2. ログインウィンドウが表示されます。 ユーザー名とパスワードの入力を求められる 場合があります。既定のユーザー名は admin、パスワードは netgear1 です。



図 13

3. [OK] をクリックします。ReadyNAS セットアップウィザードの画面が表示されます。

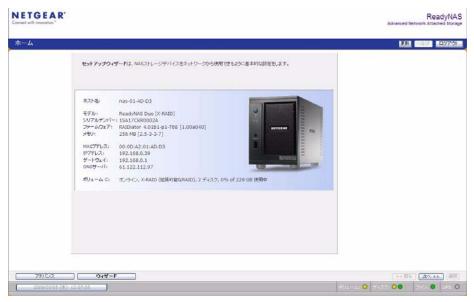


図 14

セットアップ画面では、コマンドバーが右上角に、ナビゲーションおよびステータスバーが下部にあります。

コマンドバーには通常下に示すように、ブラウザウィンドウの更新、ヘルプの表示(該当する場合)、ログアウトのオプションがあります。



図 15

ナビゲーションバーを使ってウィザードを参照していきます。次の決まりに注意してください。

- **[次へ]**をクリックすると、現在のウィンドウで行った変更をすべて受け入れ、変更 を適用することになります。
- [適用]ボタンが画面にある場合、[次へ]をクリックする前に[適用]をクリックすると変更が保存されます。画面に複数のタブがある場合、[次へ]をクリックすると次のメニュー画面に進む前にタブを参照することができます。



図 16

- FrontView をログアウトしたいときは随時[ログアウト]をクリックします。(安全にログアウトするにはブラウザのウィンドウを閉じる必要があります。)
- ナビゲーションバーのすぐ下のステータスバーは、ReadyNAS の個別のデバイスの状況を示します。
 - 緑色 LED はすべてが正常に動作していることを示します。
- 左側のメニューバーでウィザードモードとアドバンスモード間の切り替えができます。アドバンスモードに入るとより多くのメニューが利用できます。



図 17

クロックの設定

ReadyNAS クロックを設定するには、以下の手順で行います。

1. 初期画面から [次へ]をクリックします。 [時計]画面が表示されます。日付、時間、タイムゾーンを設定できます。 クロックはファイルに正しいタイムスタンプが確実に維持されるよう適切に設定する必要があります。

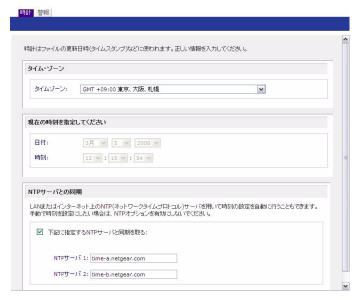


図 18

- 2. ReadyNAS Duo は最初に起動したときに、公開 NTP サーバーと自動的に同期を行います。ReadyNAS Duo を特定の地域または外部の NTP サーバーと同期させたい場合は、NTP オプションで [下記に指定する NTP サーバと同期を取る]というラジオボタンを選択します。この後、該当する欄に NTP サーバーを指定します。
- 3. [適用]をクリックして設定を保存します。
- **4. [次へ]**をクリックし、警告コンタクトを設定します。

警告コンタクトの設定

[警告] 画面では、警告メッセージを送信したいコンタクト名を入力することができます。 警告コンタクト名を入力するには、以下の手順で行います。

1. システム警告コンタクトとして使用する電子メールアドレスを最低1つ入力します。 電子メールによる警告は、ReadyNAS Duo においてシステムの状態やさまざまな警告、重大なシステムエラーなどについて通知するための最も有効な手段です。



図 19

2. [テストメールの送信]をクリックし、警告メッセージが正しく動作しているかを確認します。テストメッセージを受信できない場合、ネットワークゲートウェイと DNS 設定を確認してください。

一部のネットワークファイアウォールは未知のメール配送エージェント (MTA) (例えば ReadyNAS Duo によって使用されるものなど) が動作しないよう防止します。この場合、セットアップウィザードが終了したとき詳細管理モードでリモート SMTPサーバを指定する必要があります。この方法は ReadyNAS Duo ユーザーガイドで説明されています。



さまざまな電子メールサービスがフィルタを通して、ReadyNAS Duo により送信されるテストメッセージと実際の電子メール警告を除外します。続ける前に宛先電子メールにテストメッセージが届くかどうかを確認します。

3. 「次へ]をクリックして[イーサネットネットワーク] 画面に移動します。

ネットワークの設定

イーサネットの設定

イーサネットの設定は以下の手順で行います。

1. DHCP サービスが用いられているネットワーク環境に ReadyNAS Duo がインストールされている場合、規定のイーサネット設定を用いることができます。その他の場合、静的アドレスを指定してください。

静的 IP アドレスを割り当てる場合、IP アドレスが変更された後はブラウザと ReadyNAS Duo デバイスとの接続が失われます。この問題が発生した場合、RAIDar で [再検索]をクリックし、デバイスを再度見つけてそこから再接続を行います。



図 20

2. [次へ]をクリックし、[グローバル設定]画面に移動します。

グローバル設定

[グローバル設定] 画面では、ReadyNAS Duo のホスト名、デフォルトゲートウェイ、DNS サーバを指定することができます。

グローバル設定を設定するには、以下の手順で行います。

- 1. ご利用のネットワーク上で ReadyNAS Duo を表すホスト名を入力します。このホスト名は Windows から、または SMB を使用して OS X から ReadyNAS Duo にアクセスするとき、IP アドレスの代わりに使うことができます。これはまた RAIDar スキャンリストに表示される名称でもあります。
- 2. [イーサネット] タブで [DHCP] オプションを選択した場合、お使いの DHCP サーバからの設定に基づき、ゲートウェイとドメインネームサーバ欄が自動的に取り込まれます。 [静的] オプションを選択した場合、指定の欄に情報を手動で入力します。



図 21

3. [適用]をクリックして変更を保存します。そして[次へ]をクリックし、ReadyNAS Duo セキュリティを設定します。

パスワードの設定

管理者パスワード画面では、**管理者**ユーザーに割り当てられた既定のパスワードを変更することができます。続ける前にここでパスワードを変更してください。

パスワードは以下の手順で変更します。

1. 指定の欄に新しい管理者パスワードを入力し、同じパスワードを再度入力して確定します。



図 22

- 2. パスワードリカバリの質問とその答えを指定し、残りの欄にお使いの電子メールアドレスを入力します。 パスワードが分からなくなった場合、この情報を利用しReadyNAS Duo でパスワードをリセットすることができます。必要に応じて、このプロセスの詳細を ReadyNAS Duo ユーザーガイドで確認してください。
- **3.** [適用]をクリックします。[次へ]をクリックして[標準ファイルプロトコル]画面を表示します。

ユーザーアカウントの追加

ReadyNAS Duo ユーザーが共有フォルダにアクセスするには ReadyNAS Duo のセキュリティで各ユーザーに対しユーザーアカウントを設定しておく必要があります。

ユーザーアカウントは以下の手順で設定します。

- 1. アカウントの名前を入力します((覚えやすい名前を付けてください)。
- 2. ユーザーのメールアドレスを入力し、アカウント変更について通知されるよう設定します(必須ではありません)。
- 3. 残りの欄にデータを入力します(必須ではありません)。ただし、各アカウントにパスワードを設定することを推奨します。
- 4. [適用]をクリックすると設定が有効になります。

以下のサンプルで 2 つのユーザーアカウントを入力しました。Paul \ge Smithy \ge します。[全て]のタブを選択するか、またはユーザー名の最初のアルファベットのタブを選択して、ユーザーアカウントのデータを表示したり、変更したりすることができます。

圧のセキュリティモ カアカウントを作成 、ます。セカンダリ・	ードでは、共有にアクセスする。 する必要があります。ユーザの -・グループを指定したい場合!	為に、NAS_)プライマリ・ ま「グループ	上にユーザとグル ・グループをここ の管理」で行な	ノー で指 えま ユー	ザ管理	×				
•	IKL MNO POR STU				共有					
)の違反やその他の	ウント名を入力してください。メ 警告が発生した場合にユーザ	に通知される	ます。クォータ値	をOにするとDI!	SKの割り当ての制限を	無効にしま				
ユーザがNFSをi	動してこのNASIこアクセスする。 トのアカウントと同じUIDIこし	事がなけれ	ば、通常UIDを指							
D-00 E (1207) = 7	Tool 12001 Clalicotols Cl	C7373'&\\ 1	COADO							
ユーザ	メール	UID	主グループ	パスワード	クォータ(MB)					
paul	paul@xyz.co.jp		users 💌	••••						
smithy	smithy@xyz.co.jp		users 🗸	•••••						
annany.			users 💌							
			dacia 💌							
			us 30	在のセキュリテ	イモードでは、共有にア	クセスする為に、NA	5上にユーザとグ	デルー		
			us 現 us プ 定	のアカウントをf します。セカンタ	ー ィモードでは、共有にア 作成する必要があります ポリー・グループを指定!	ト。ユーザのブライマ	J・グループをここ	で指	管理	~
			us 現 us ブ g	のアカウントをf します。セカンタ 。	作成する必要があります ジリー・グループを指定!	r。ユーザのブライマ! したい場合は「グルー	・グループをここ プの管理」で行た	こで指 以えま ユーザ		~
			us 現 us ブ g	のアカウントをf します。セカンタ 。	作成する必要があります	r。ユーザのブライマ! したい場合は「グルー	・グループをここ プの管理」で行た	で指		~
			us 現 us ブ g	のアカウントをf します。セカンタ 。	作成する必要があります ジリー・グループを指定!	r。ユーザのブライマ! したい場合は「グルー	・グループをここ プの管理」で行た	こで指 以えま ユーザ		

図 23

ファイル共有サービスの設定

標準ファイルプロトコル

共有とは、さまざまなファイルアクセスプロトコルで異なるオペレーティング・システムからクライアントがアクセスできる ReadyNAS Duo 上のネットワークフォルダです。ファイルプロトコルを選択するには、以下手の手順で行います。

- **1.** まず[標準ファイルプロトコル] 画面で有効にするファイルプロトコルを選択します。
 - Windows クライアント用は CIFS です (OS X を使用している Mac もこれをサポートしています)。
 - Unix/Linux 用は NFS です。
 - Mac 用は AFP です。
 - FTP プロトコルをサポートします。
 - ブラウザアクセス用は HTTP/S です。

CIFS、AFP、HTTP は初期設定です。

これらサービスについては ReadyNAS Duo ユーザーガイドでより詳しく説明しています。初期設定のままにしておき、後からこのページに戻ってご利用のサービスの微調整を行なうこともできます。

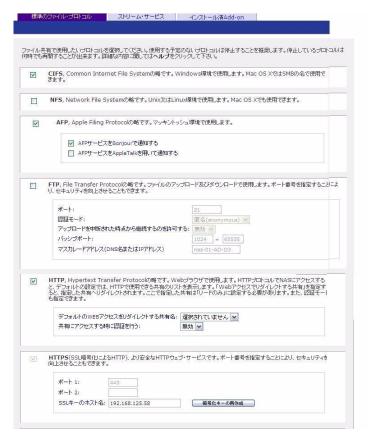


図 24

2. 変更を加えた場合、**[適用]**をクリックします。**[次へ]**をクリックし、ストリーミングサービスを設定します。

ストリーミングサービス

ReadyNAS Duo にはストリーミングメディアサービスのリストが付属しています。ネットワークメディアプレイヤーを使ってコンピュータを介さずに ReadyNAS Duo から直接メディアファイルをストリーミングすることができます。初期設定では、ストリーミングサービスは選択されていません。

ストリーミングサービスは以下の手順で選択します。

1. ご希望のサービスのラジオボックスを選択します。

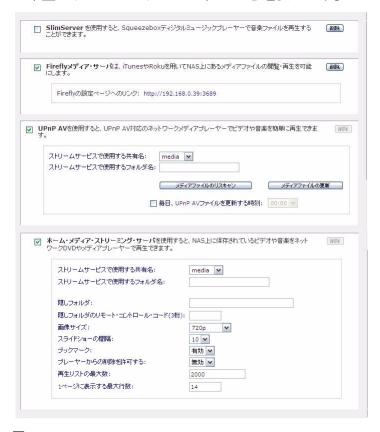


図 25

2. [適用]をクリックして設定を保存します。[次へ]をクリックし、共有を設定します。

アドオンの設定

ReadyNAS Duo では Bit Torrent と ReadyNAS Photos の 2 つのアドオンが用意されています。 いずれも初期設定では無効となっています。

- **Bit Torrent:** ReadyNAS Duo はピア・ツー・ピアのファイル共有を有効化し、ReadyNAS Duo による高速なファイルダウンロードの為にキューやインデックスをサポートします。BitTorrent ダウンロード機能の有効化と使用については、ReadyNAS Duo ユーザーガイドを参照してください。ユーザーガイドへのリンクは リソース CD に記載されています。
- **ReadyNAS Photos:** ReadyNAS Duo では、インターネット上の限定されたユーザーと写真を共有することができます。ReadyNAS サイトでダウンロードできる ReadyNAS Photos ソフトウェアをインストールする必要があります。[ReadyNAS Photos をインストール]をクリックし、画面の指示に従ってください。この機能とダウンロードしたソフトウェアを有効にすると、ピクチャフォルダに保存された写真を仲間と共有できるようになります。(ReadyNAS Photos のインストールと使用方法についてはReadyNAS Duo ユーザーガイドを参照してください。ユーザーガイドへのリンクは リンース CD に記載されています。)



図 26

共有(またはフォルダ)の設定

共有リスト

[共有リスト] 画面には現在 ReadyNAS Duo で利用可能な共有フォルダが一覧表示されます。例えば、[RAID ボリューム上の共有] セクションには backup と media の 2 つの共有アイテムがあらかじめ設定されています。



図 27

USB ストレージデバイスが接続されている場合、[USB ストレージ上の共有] セクションには USB ストレージ共有アイテムが表示されます。

アクセス管理をカスタマイズすることで、共有アクセスを特定のホストに制限することができます。許可リストにホストを指定すると、他のホストは選択されたファイルプロトコルを使ってその共有アイテムにアクセスすることができなくなります。ホストは IP アドレスまたは有効な DNS 名を使ってコンマで区切り、リストに加えることができます。

選択されたセキュリティモードによって異なるオプションが利用できます。例えば、「ユーザー」または[ドメイン]セキュリティモードでは、ユーザーまたはグループアカウントに基づいた共有アクセス制限のオプションがあります。より詳細な共有アクセスオプションについては、ReadyNAS Duo ユーザーガイドを参照してください。

共有アクセスは以下の手順でカスタマイズします。

- 2. 変更したいオプションを選択し、[適用]をクリックして設定を保存します。
- **3.** [共有リストの一覧]をクリックし、[共有リスト]画面に戻ります。

共有リストの一覧		
共有リストの一見		
S AFP HTTP/S	その他の設定	
名: backup	デフォルトアクセス: <mark>リード/ライト ▼</mark>	
特有のアクセス制限		
このプロトコルを用いたこの弁	有に対するアクセスを制限できます。	
	カンマ「」で区切って入力してください。	
アクセスを許可するオ	7.Z.F.: [
□リードのみ許可するユ	-f:	
リードのみ許可するグ	ループ:	
□ ライトを許可するユー*	f:	
ライトを許可するグル・	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

図 28

共有を追加する

ダウンロード、ソフトウェア、スクラッチパッドなど、必要に応じて共有フォルダを追加することができます。次の画面では、**brochures** という共有フォルダを追加しました。(共有名フォルダはアルファベット順に表示されます。)

共有アイテムは以下の手順で追加します。

- 1. [共有を追加]メニューで、[名前]の欄に共有フォルダの名前を入力します。この例では "brochures" という共有を追加しました。共有名とその説明は5つまで入力することができます。
- **2.** 初期設定では、この共有に誰でもアクセスできるようになっています。ユーザー認証を無効にするには、[誰でもアクセスを許可]のチェックボックスを解除してください。



図 29

上図では、1つの共有が追加され、公開アクセスが無効となりました。

- 3. [適用]をクリックして変更を保存します。
- 4. [次へ]をクリックし、プリンタをセットアップします。

プリンタのセットアップ

プリンタをまだ接続していない場合、ここで USB プリンタを ReadyNAS Duo に接続します。

- 1. USB プリンタを接続した後、数秒待ってから [更新]をクリックし、[USB プリンタ] 一覧を確認します。プリント共有名にはお使いのプリンタのメーカーとモデルが自動的に反映されます。
- 2. Windows でプリント共有にプリンタドライバを割り当てるには、RAIDar で [参照]を クリックするか、エクスプローラのアドレスバーに \\ ホスト名を入力し、プリンタ アイコンをダブルクリックします。



図 30

3. [適用]をクリックして設定を保存します。この後、[次へ]をクリックし、セットアップウィザードの最後の手順に進みます。

製品登録

お使いの ReadyNAS Duo 製品を登録するには、**[製品登録]**をクリックします。ReadyNAS Duo 製品の情報が当社の保証およびサポートデータベースに登録され、当社から最新のソフトウェア強化やバグ修正、セキュリティ警報などの通知を受けることができます。

このNASデバイスの設定は完了しました。セットアップが終わったNASデバイス上で、ファイルの共有が可能となりました。

さらに詳細な設定をしたい場合は、次へのボタンをクリックすると、アドバンスモードに移ります。

この製品のユーザ登録はオンラインで行うことができます。ユーザ登録を行うと、ソフトウェアの更新、バグの修正、セキュリティに関する情報、新製品の情報などを受けとることもできます。また、NETGEARのサポートセンターにお問い合わせ頂くコよ、ご購入から30日以内にユーザ登録をしていただく必要があります。

製品のユーザ登録をする

図 31

[次へ]をクリックし、詳細管理モードに進みます。詳細管理のオプションについては、 $ReadyNAS\ Duo\ ユーザーガイド(ReadyNAS\ Duo\ ユーザーガイドへのリンクは <math>UV-X\ CD$ にあります) で説明しています。



図 32

これでWindows エクスプローラを使って作成した共有アイテムにアクセスを開始することができます。他のクライアントシステムからの共有アクセス方法についての説明は、[共有アクセス](ReadyNAS Duo ユーザーガイト内)を参照してください。

今は登録しないことを選択する場合、いつでも http://www.netgear.jp/registry/ を開き、お使いの ReadyNAS 製品を選択してオンライン登録を行うことができます。表示されたフォームに登録情報を入力してください。